

第8回「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」説明会

日時：令和2年7月18日(土) 19時～21時

場所：交野市役所 別館3階 中会議室

意見等の概要	意見等に対する考え方・対応
<p>・交野市のゴミ回収については約200回の説明会を実施したと聞いている。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・第一中学校や長宝寺小学校の跡地問題が検討されていない計画は瑕疵があると指摘している方もいる。跡地問題をどうするか答えてほしい。</p>	<p>・跡地問題については公共施設全体の話であり、市長部局と協議し、なるべく速やかに検討を進めていく。</p>
<p>・この計画は、いつ、どの会議で決定したのか。交野小学校から長宝寺小学校に通学するのが決まったのは何月何日何時からの会議か。</p>	<p>・協議会（1年1組）の中で出た意見を学校教育審議会に諮り、「工事期間中の教育環境の在り方について」のパブリックコメントを経て、本年3月27日の夕方からの定例教育委員会にて決定された。</p>
<p>・地域協議会ワークショップには本庁舎整備室の職員が傍聴に来ていた姿を見たことがあるが、協議会に教育委員が立ち会わないのはなぜか。来てくださいという要請はしているのか。</p> <p>・新庁舎整備と時期が重複していることから、跡地問題は後回しになっている。教育委員会では判断できないのでスケジュールには入っていないと言うが、スケジュールに書くとしたらどこの部署が担当となるのか。</p>	<p>・地域協議会があるというお知らせはしているが、来てくださいという要請はしていない。教育委員は協議会には出席していないが、事務局が各会議での内容を報告している。跡地問題の検討は企画財政部が担当部署となる。</p>
<p>・通学路の安全について、スクールバスの運行はないというが低学年も当てはまるのか。向井田から長宝寺小まで線路もトンネルもあるなかで、一人で帰るときは道も覚えていない。どうやって帰るのか。</p>	<p>・スクールバスについては昨年度、地域協議会の中で検討してもらった。平成31年1月には「工事期間中の教育環境の在り方について」のパブリックコメントを行い、学校教育審議会で決定となった。安全対策については開校準備委員会のなかでハード、ソフトの両面から議論を進めている。信号機や横断歩道、ガードレール等についても検討していきたい。</p>
<p>・通学路については、開校準備委員会の通学路部会で考えていくことになる。新しい通学路を考えて、そのリスクがどこにあるかをピックアップして改修しないといけないところは要望していく。そうしてひとつひとつやっていくしかない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>

<p>・耐震構造の話が出たが、交小の耐震補強は済んでいるのではないか。</p>	<p>・構造部材の耐震化はできているが非構造部材に関しては不十分。外壁や天井等は老朽化が進んでいるので、対策は必要となる。</p>
<p>・支援学級の子どもを大事にしていない。3階、4階に配置されているが、1階に配置することが当たり前。エレベーター使うといていたが、緊急時どうするのか。弱い立場の子のことを考えて設計していない。</p>	<p>・支援学級は多々ご意見がある。同学年と近いほうが良いという意見、肢体不自由の子だけ1階にもっていくべきという意見もある。現役教員の方々の意見を伺い設計に反映させる。</p>
<p>・プールの移動時、支援学級の子の送り迎えはどうなるのか。支援学級の教員だけでできるのか。</p>	<p>・プールの移動は担任の他、3～4人の教員で守っていく。</p>
<p>・プールを作らないのは教員の負担を減らすと聞いたが、移動で3～4人つくのであれば一緒ではないか。</p>	<p>・教職員協議会の中でも意見が出されていたが、プールについては技術的な指導が負担になっているということも聞いている。</p>
<p>・通学の安全について何も決まっていない、これから決めるといっているに、スクールバスはなぜしないと言い切るのか。</p>	<p>・協議会の意見をいただいて、教育委員会の諮問機関である学校教育審議会に諮り、パブリックコメントをかけて、そして答申として出てきたものを教育委員会で決定したというプロセスがある。そのなかで、スクールバスは運行しないと決まった。通学路の安全は検討を進めているところであり、こちらも極力早期に解決できる方法を考えていきたい。</p>
<p>・小中一貫校に関して、交小児童の保護者にアンケートを配られたそうで、アンケート結果を見たが賛成している人はいるのかという回答だった。関係ある家庭になぜアンケートを配らないのか。もっと早く知っていれば教育委員会にいろいろなことを言えた。工事期間中に通う保護者にはもっと前から、長宝寺小学校に通うことをきちんと話してほしかった。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・通学路だが、この夏に通学ルートを決定し、秋には予算を決めると言っていたが、まだルートも決まっていないのに、コロナもある中で間に合うのか。予定通りできないなら、令和7年でなく延期すべきである。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・そもそも交野小学校、長宝寺小学校の児童がなぜ学校外のプールに行かないといけないのか。今まで通り、プールが学校内にあれば往復の安全対策は必要ない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>

<p>・通学路が一番心配で、ポールを立てるのは市の土木部の所管なのですぐに立つ。だが、信号機の設置は警察（公安委員会）との協議となり時間がかかる。本当に間に合うのか。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・この基本方針・基本計画は3月27日に決まったというが、それまでに保護者や市民の意見を聞いていないので大きな問題となっている。聞いた意見を設計に反映するというが、どこまで反映されるかわからない。案に戻してパブリックコメントを行うべき。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・今回の学校づくりは今よりも教育環境が悪くなる。100年の森がなくなり、グラウンドが狭くなる。校舎は4階建てで密になる。コロナ後の学校は密ではない学校、ゆとりある学校であるべき。今回は魅力ある学校づくりではない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・9年間で身長も体重もこんなにも大きくなるのかと驚いた。中学生も小学生を見て自分の成長を感じられると思う。9年後のモデルとなってほしい。</p> <p>・小一と中三を一緒にするのは心配。悪気なく廊下でぶつかる危険性があるが、小学生には体の傷、中学生にも心の傷が残る。交流は必要だが離すべきところは離してもらいたい。</p> <p>・危険を減らすにはハードは大切。3つの学校を1つにするなら、グラウンドも体育館も増やすべきなのに減っているし、プールもなくなっている。</p>	<p>・今回はプラン案なのでこの案が絶対ではないが、各層ごとに学年を分け、階段は随所に設け、低学年を低層へ配置する。グラウンドの一人あたりの面積は狭くなるが、一定の面積は確保している。メインアリーナは今の中学校のほぼ倍の面積があり、半分に仕切っても使える。サブアリーナも今の小学校の体育館に近いスペースを確保している。</p>
<p>・通学路としてきちんと使用できる通路が2kmなのか。2年前の震災以降、通学路のブロック塀のチェックが必要だが、それが分からない時点でなぜスクールバスはなしと決めるのか。地域協議会の6つの班のうち4つの班が距離ではなく安全面での話で検討すべきとの意見だった。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・プール授業で教師の負担の話があったが、小学校一、二年生は学習指導要領上、水に慣れるための水遊びで泳法の授業はない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・学校規模適正化で通学範囲は改悪された。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>

<p>・2019年11月18日の学校教育審議会では多数決は採られなかった。いつも会議の終了時間が決まっておき、3月27日の定例教育委員会はさらっと終了した。これまではそれで問題なかったが、今回は保護者の意見を聞かないといけないのではないか。</p>	<p>・3月27日の定例教育委員会は、傍聴者もたくさんおられたし、さらっとは決まっていない。午後5時から会議が始まり、「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」については午後6時頃から話し合いを始めて、午後7時半頃に最終的に異議なしということになった。教育委員から意見、特に保護者からの要望、保護者である教育委員から様々な意見が出た上で、最終的に教育委員会として決定した。</p>
<p>・新しい学校は中庭のイメージが強く頼もしい。ただ1,100人もいる中でボール遊びができるのか。</p>	<p>・このイメージ図での中庭では1,100人が一堂に会してのボール遊びは厳しいが、ボール遊びができるようにするかどうか設計の中で検討していく。</p>
<p>・2020年度が1,100名とした時に30年後から50年後の生徒数はおよそどのくらいか。</p>	<p>・児童生徒数の推計予測は、現時点で、第一中学校区の児童生徒数を令和27年まで出しているが、2小1中で770人前後となると予測している。毎年、推計予測は見直している。</p>
<p>・いきいきランドや私部グラウンドの活用の話があったが、そもそも学校に必要なものがないからではないか。設備と環境の説明がほとんどだが、小中一貫の理念の説明はないのか。</p>	<p>・グラウンドの必要面積は満たしているが、様々な教育活動に応じて、いきいきランドや私部グラウンドも使用可能との話をした。プールも移動する必要はあるが、気温や天候の心配なく授業ができることや、授業時間も2時間の枠をとってインストラクターから指導を受けるなど、内容を充実させていくこともできる。</p>
<p>・教職員の体制はどうなるのか。</p>	<p>・教職員の体制は、小学校と中学校の教員が1つの学校で指導することになる。</p>
<p>・この案には安全が確保できるだけの面積が足りていないのではないかと。私部グラウンド等を使用する案が出るのはそういうことではないかと。プールにしても、必要な授業受けるために徒歩で施設移動しないとけない。子どもにとって不利益ではないのか。</p>	<p>・広大な敷地があるわけではなく、この敷地でグラウンドを3面4面とすることはできないが、グラウンドについては規定面積を満たしており、教育活動の内容によっては近隣施設を利用することは可能であるとの回答をさせていただいた。</p>
<p>・小中一貫教育の良さが分からない。今回の小中一貫校でどうなるのか。</p>	<p>・カリキュラムを含めて、どうすれば効果的に積み上げていけるかが大切。特に、英語は小学生から始まっており、施設一体型小中一貫校でやるのが効率的。文部科学省も早ければ2022年に五、六年生に教科担任制をと言っているが、中学校の先生が小学五、六年生を教えることもできる。</p>

<p>・コロナ等の関係で少人数学級になった場合、5クラス以上に対応できるのか。</p>	<p>・プラン案はあくまでイメージなので、この案通り建てるものではないが、例えば、学年スペースやメディアスペースは3教室分の広さがあり様々な使い方ができる。学年集会のできるスペースがあり、交野市では小学一年生～六年生まで35人以下学級にしているが、スペースを分割して習熟度に合わせた学習集団を形成することもできる。</p>
<p>・基本方針のプラン（案）にメリットを感じない。この案のどこにメリットを感じているのか。この図面には余裕がなく、都会の小中一貫校に見える。交野市らしくないと思う。</p>	<p>・中廊下型の校舎配置の場合、廊下の最低有効幅員が2.3mなので2mの廊下は作れない。また、広くとったスペースに凹凸をつけることで、全開放すると1学年、閉塞すると1学級というような検討もできると考えている。</p>
<p>・プールも市民との使い分けで、デメリットがあるのではないか。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・協議会メンバーは50人というがメンバーが固定されている。基本方針・基本計画はワークショップの中で検討されていない。基本方針・基本計画をその場に示して問うたのか。</p>	<p>・「交野市学校規模適正化基本計画」、「交野市学校施設等管理計画」及び「工事期間中の教育環境の在り方について」は皆さんに十分に議論いただき意見を集約して学校教育審議会に諮り、その答申を踏まえてこの「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」を策定した。</p>
<p>・学校教育審議会は教育委員会の諮問機関で、20人くらいの専門家のいるところ。市民の意見は聞いていないのではないか。</p>	<p>・「交野市立第一中学校区魅力ある学校づくり事業 基本方針・基本計画」は、教育委員会での決定となるが、今後も地域協議会や教職員協議会を中心に様々な意見を踏まえて、今年度実施する基本設計を進める。</p>
<p>・これらの協議会は新たに参加することはできないのか。もっと協議会のメンバーを増やして、関心を持つ人が参加できる協議会を作るべき。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・本来であれば案の段階で説明会をしてパブリックコメントをすべき。パブリックコメントをやれば、協議会に参加できない人も意見を出せる。</p>	<p>・施設一体型小中一貫校を交野小学校の敷地に整備すると決定する段階でパブリックコメントを実施しているので、今回はパブリックコメントをしていない。工事期間中に長宝寺小学校で小小統合するということについても、パブリックコメントを実施している。それをもとに教育委員会で決定している。</p>

<p>・安全・安心に通学させたいが、親としてはすごく不安。ここで議論しても通うのは子であり守るのは親である。どうしてもう一度検討してもらえないのか。</p>	<p>・通学路については教育委員会だけではなく、市長部局や警察とも協議をする必要がある。スクールバスは、著しく長い通学距離となる場合は検討する必要があると考えるが、行政として安全対策すべきところと、地域や保護者の方みんなと一緒に安全対策していこうという意見が出たことから、スクールバスを導入するという結論には至らなかった。</p>
<p>・工事期間中は交通誘導員さんがいるので、その時間帯だけ気になるところへ行ってもらおう契約にするとか、緩和措置はあると思う。一刻も早く新しい校舎にしてほしい。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・他市の屋上にプールがある施設を見学したが、1年のほとんどは使用していないので緑の藻がわいた池となっていた。交野小学校はたまたま地の利があり、近隣のいきいきランドプールが使える。年間を通じてプール授業ができる。往復時間についても2時間授業でやれば問題ない。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・先生は教育のプロだが、防災や地域連携のプロかはわからないので、施設整備検討会に地域の方やPTAも入れてほしい。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・レイアウトを生かすために100年の森がなくなるのであれば、トラックを少しずらして森スペースを確保することなど、代替案でなくなった緑を復活させることも可能だと考える。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>
<p>・動線計画を練り直してもらいたい。青山門から緊急車両等が入るが、住宅地内を工事車両が通るのは反対。通学路と工事車両の動線が被る。第2京阪の側道から入る、南の右下側道から北へ入る、仮設費がかかるが、スロープを作ることで児童の通学路と交錯せず、住宅地の真ん中を工事車両が行き来する必要がなくなる。</p>	<p>・ご意見として承ったことを、記録に残します。</p>